

アジ釣りから学ぶライトゲームの基本

できていますか？ ラインメンディング

アジングやメバリングなどの釣りとともに年々進化しつづけるライトゲーム。その一方で軽視されがちなのが、ラインメンディング。はっきりいって、そこがキモ。その基本操作をまずは理解しよう。

後、すぐにスラックをとり、ラインを水面へ張りつけ、オープンベイルでフェザリングしながら落としつつ、張りは保つ。強風時は感度が落ちそうだが、「パワーリーダー部分に伸びのすくないフロックを使うといいですよ」。

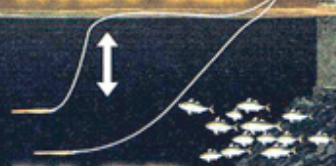


アジが外にいるときや水深がありレンジが深い時にCCベイツ/アルミキヤロを使用する

荒れた状況では、釣りにくだけでアジは釣れる。北海道の強い風が吹き、これから季節でカギを握るラインメンディングだ

リグを持ち上げるという意識

リフト&フォールの釣り



リトリーブの釣り

少しでもフォールフォール回数を稼ぎたいため、PEの浮力を借りてリグを寄せないようにする

巻きの釣りとは違うリフト&フォールのラインテンション

巻きの釣りでは、常にラインテンションを強めに保ちリトリーブするため、PEラインは少し沈み気味になる。一方、リフト&フォール時は「PEの浮力を生かして、意図的にリグを上へリフトさせてフォールで食わせたいため、ラインテンションはゆるめがいいです」